

タイトル「**2016年度 教養科目シラバス**」、フォルダ「**2016年度 教養科目シラバスーサテライト科目**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	データで地域を考える		
担当教員	満田 成紀		
対象学年		クラス	
講義室		開講学期	後期
曜日・時限	時間外	単位区分	
授業形態	講義	単位数	2
準備事項			
備考	実施場所：岸和田サテライト（岸和田市）		
科目名（英語表記）	Data application for regional activities		
授業の概要・ねらい	地域活動を効果的・効率的にすすめるためには、その地域を客観視するデータの活用が重要です。この授業では、様々なメディアで公開されている地域データを用いて、課題を見つけるための分析方法や、活動を支援するためのアプリケーションの作り方について学びます。		
授業計画	第1回 10月8日（土）9:30-12:30 身近なメディアに見る地域データ（マスメディア編） 第2回 10月15日（土）9:30-12:30 身近なメディアに見る地域データ（個人メディア編） 第3回 10月22日（土）9:30-12:30 オープンデータによる地域振興 第4回 10月29日（土）9:30-12:30 地域オープンデータの分析手法 第5回 11月5日（土）9:30-12:30 地域オープンデータを作る（まち歩き） 第6回 11月12日（土）9:30-12:30 地域オープンデータを公開する（OpenStreetMapとLocalWiki） 第7回 11月19日（土）9:30-12:30 地域オープンデータの活用（アイデアソン） 第8回 11月26日（土）9:30-12:30 地域オープンデータ活用アプリケーションの開発		
到達目標	地域データがどのような形で公開されているかを知り、地域活動に役立てるための活用方法を理解することができる。		
成績評価の方法	（学部生のみ）授業中に課すレポートによる		
教科書	資料を配布します。		
参考書・参考文献			
履修上の注意・メッセージ	PC等を利用しますが、初心者でも大丈夫です。機材についてはお持ちの方は持参してください(お持ちでなくても、こちらで準備します)。具体的なデータ分析やアプリケーション作成を行う際には、グループワークを行います。		
履修する上で必要な事項			
受講を推奨する関連科目			
授業時間外学習についての指示	本授業の授業計画に沿って、準備学習と復習を行ってください。さらに、授業内容に関連する課題に関する調査・考察を含めて、毎回の授業ごとに自主的学習を求めます。		
その他連絡事項			



